



## 女性が被害に遭いやすい犯罪って何があるの？

女性が被害に遭いやすい犯罪は、主に以下のものがあります。

①	強制わいせつなどの性犯罪
②	下着泥棒
③	痴漢、盗撮、のぞき
④	ストーカー、つきまとい
⑤	ひったくり



このように、女性をターゲットにした犯罪は多岐に渡るのです。



## 犯人に狙われやすいのはどういう人？

こんな行動や格好をしていると犯人に狙われやすくなります。

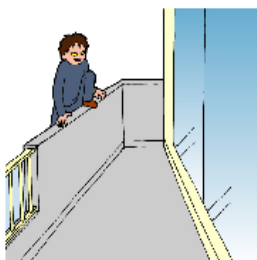
①	露出度の高い服を着ている人
②	暗い道や人通りが少ない場所を1人歩きしている人
③	歩きながら携帯電話で通話やメールをしたり、音楽を聞いている人
④	警戒心が全くない人(周囲に注意を払っていない等)



## 犯人に狙われやすい家や部屋ってどういう所？

また、こういう家や部屋を犯人は狙っています。

①	窓やドアの鍵を掛けていない家
②	カーテンなどをせず、外から中の様子がよくわかる家
③	庭やベランダに干しっぱなしの下着がある家
④	新聞やチラシを長期間入れたままにしている家



もしかして

「家は1階じゃないから  
鍵かけなくていいし。」

「風呂の小窓くらい空けといてもいいや。」

と思っている方はいませんか？

それは、**犯人の思うツボ**・

**最高のターゲット**です！！



## 被害が多い時間帯っていつなの？

犯罪の被害が多い（起きやすい）時間帯は  
**夕方から深夜**  
にかけてですが、油断は禁物！**昼間にも被害は発生**しています。



## つまり、どういうこと？

皆さんが犯罪に巻き込まれることを防ぐためには、「いつ自分が狙われるかわからない」という危機感を持ち、自分で出来ることから防犯対策を取ることがとても重要です。



## 外出時には危険がいっぱい！



### ○ 夜間の1人歩き(特に深夜)は極力避けましょう。

これが基本にして最大のポイントです。不必要な外出は避けると共に、やむを得ない外出の場合は複数で行動するか、たとえ遠回りでも明るい道・人通りの多い道を選択して歩くようにして下さい。

### ○ 携帯電話で通話やメールをしたり、イヤホンなどで音楽を聴きながら歩くのはやめましょう。

ながら歩きは周囲への注意力が散漫になるので、不審者などに気づくのが遅れてしまいとても危険です。

### ○ 肌の露出は出来るだけ控えましょう。

上着を着用したりするなどして、極力肌を隠し、犯人を刺激しないようにして下さい。

### ○ 防犯ブザーを携帯し、すぐに使えるようにしましょう。

鞆の外に取り付けるなど、とっさの時に、すぐ防犯ブザーを使える状態にしておいて下さい。

電池の残量確認も忘れずに。

### ○ 自宅近くの危険箇所や、交番・すぐに助けを求められるお店の位置・営業時間などを事前に把握しておきましょう。

自宅近くの危険箇所を把握し、（夜間は特に）極力近付かないようにして下さい。

また、いざという時逃げ込めるように、交番やお店の位置・営業時間等を事前に把握しておいて下さい。





## 家にいる時や、その周辺で気をつける事は…

- **いつでも必ず、玄関や窓には鍵を掛けましょう。  
また、二重ロックを確実に励行しましょう。**

ちょっとした外出や、帰ってきてから、もちろん寝るときだって必ず玄関の他、風呂場やベランダ、台所の窓には鍵をかけて下さい。

特に「うちはオートロック（自動で鍵がかかるから…」「私の部屋は2階だから…」と安心して  
いる方、過信して鍵かけを怠ると犯人の思うつぼ、その場所は最高のターゲットになります。

さらに、「ワンドア・ツーロック」で防犯効果は劇的に高まります。

高階層の家やオートロックが完備されているマンションでも、鍵を掛けていな  
ければ侵入は防ぎ切れず、決して安全ではないのです。

また、その隙をついて侵入を狙っている犯人もいるのです。



- **足場となるようなものを建物周辺に置かないようにしましょう。**

足場となるようなものを窓の下等に置くことは、犯人の侵入を手助けしてしまいます。絶対に置かないで  
下さい。

- **下着は室内に干すようにしましょう**

犯人はいつも狙っています。また、1回成功すると、犯人は下着泥棒を繰り返しますし、性犯罪へ  
エスカレートする可能性もあります。

- **カーテンは部屋の中が見えないものをつけましょう。**

一見して女性の一人暮らしをイメージさせる色や柄のカーテンはできれば避けた方が無難です。



- **部屋のカーテンはしっかりと閉めましょう。**

のぞきを実行する犯人は、カーテンの僅かな隙間から部屋の中を覗きます。  
1回成功すると繰り返し、エスカレートしていくのは下着泥棒と同じです。

- **入浴時は浴室の窓を確実に閉めましょう。**

入浴時に浴室の窓を開けることは、覗きの格好の餌食です！

- **エレベーターに乗るときは、非常ベルを押せる場所に乗りましょう。**

エレベーターに乗る前は、必ず周囲を確認してください。

見知らぬ男性と二人きりになった場合は、いつでも非常ボタンを押せる場所に立って下さい。

その時、相手には絶対背中を見せず、もし危険を感じたら全てのボタンを押した後、止まった階で急い  
で降りましょう。

- **帰宅時、玄関を開けるときは周囲に注意しましょう。**

家に入るときにも要注意！！犯罪者は背後から犯行の機会をうかがっています。

インターホンをわざと鳴らすなど、一人ではないことをアピールする事が効果的です。

- **訪問者が来たときに、すぐ玄関を開けないようにしましょう。**

誰が来たか分からないのに玄関を開けることは大変危険です。

ドアスコップやチェーン錠を利用して、誰が来てるのかまず確認をして下さい。



- **表札や郵便受けの表示は名字だけにしましょう。**

名字だけを表示し、女性の一人暮らしと悟られないようにします。

- **玄関ドアの郵便受けは、覗かれないように工夫をしましょう。**

郵便受けから部屋を覗かれる場合も…。郵便受けの内側にカバーをしたり、カギをかけるなどの工夫を。

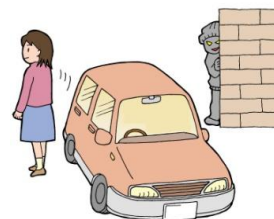
- **個人情報の取り扱いには十分に注意しましょう。**

郵便受けにカギを掛けたり、手紙類は細かく裁断して捨てるなど、個人情報が漏れないようにして下さい。



## 車を使用している時も油断できません！

- **車のドアを開けるときは周囲に注意しましょう。**  
車から降りるときは特に要注意！！犯人は背後から犯行の機会を窺っています。
- **車から離れる時間が短くてもエンジンを切り、鍵をかけましょう。**  
コンビニでの買い物やATMでのお金の引き下ろしなど、ちょっとした時間だから、とエンジンをかけたまま・カギを付けたままにしている方…危険です！！  
犯人は、車を離れたその際に盗んだり、車の中に隠れたりします。
- **走行中も、全てのドアロックをしておきましょう。**  
信号待ちの間に、車へ乗り込まれてしまうケースもあります、車に乗ったらすぐにドアロックを。



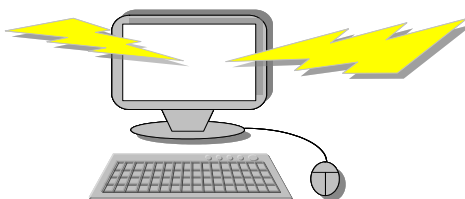
## 電車に乗ったら気を付けて…

- **出入口付近よりも、座席側に乗りましょう。**  
出入口付近は目につきづらく、痴漢被害やスリ被害に遭いやすいため要注意！  
乗客の人目があれば、なかなか犯人は手出しできないものです。
- **混雑している車両は複数で乗るようにしましょう。**  
単独で乗車するよりも、複数で乗車した方が防犯効果は上がります。
- **本などで体をブロックしましょう。**  
持っている本やバッグを利用して、周りから体をうまくブロックして下さい。  
ただし、バッグを利用するときはスリ被害に要注意です！
- **警戒している事を行動で示すようにしましょう。**  
犯人は、偶然を装って近付き、警戒していないことを確かめてから犯行に及びます。  
立つ位置を途中で変えてみたり周りを見回すなどして、警戒していることを行動で示すことが大切です。



## 他にもあります、防犯ポイント！

- **長期不在時は、郵便・新聞の配達を一時的に止めましょう。**  
郵便受けに郵便や新聞がたまっている、留守が一目瞭然、留守宅は泥棒に狙われやすくなります。
- **出会い系サイトなどには安易にアクセスしないようにしましょう。**  
出会い系サイトの他、ゲームサイトやコミュニティサイトといったものは、匿名性が高いことから、相手の素性が分からず、殺人や性犯罪などの凶悪・悪質な事件が発生する温床となっています。  
まずはこの様なサイトを利用しないこと、万が一利用している人がいるのであれば、相手の言葉は信用せず絶対会わないようにする事が大切です。







## 被害に遭いそうな時や遭った直後は



- **安全な場所で、迷わずすぐに110番をしましょう。**  
難しいことではありますが、落ち着いて、事案の発生場所・内容が110番を受けた警察官に分かるように説明して下さい。  
もし場所が分からなくても、110番すれば、あなたの居る場所が110番のシステムに表示されます。
- **犯人の特徴を覚えておきましょう。**  
犯人の顔や服装、持っているもの、車の特徴（色・形・ナンバー）など犯人の特徴を覚えておき、110番をしたときや、現場に来た警察官に伝えて下さい。  
携帯の録音機能を使って吹き込んでおくのも有効な方法です。
- **勇気を出して大声を出すか、防犯ブザーを鳴らして助けを呼びましょう。**  
「助けて!」「痴漢!」等…遠慮はいりません、遠くの人まで聞こえるように思いっきり叫んで下さい!  
防犯ブザーを持っている人はすぐに鳴らして下さい!!  
泣き寝入りをしていると、犯人は犯行を繰り返します。
- **危険を感じたときは、すぐその場から逃げ出しましょう。**  
危険を感じたときはバッグを振り回したり、向こうすねやのど仏など「急所」を叩いたり蹴ったりして、そこからすぐ逃げ出してください。



## それ以外の場合は?

- **一人で悩まず、警察に相談しましょう。**  
絶対に一人で悩まずに、近くの警察署・交番に行くなどして、状況を説明して下さい。
- **被害の状況が分かるものがあれば保管、保存してきましょう。**  
犯人を突き止めるきっかけとなるかもしれません、保管しておいて警察官に渡して下さい。



犯罪に、いつ何時・どこで巻き込まれるかは、予測がつきにくいものです。

しかし、「自分で自分を守る」という意識を高く持って、自主防犯に努めていくことにより、犯罪に巻き込まれるリスクは大幅に軽減することができます。

掲載しております情報が少しでも皆様の助けになれば幸いです。

